

## 仁科センター共用促進・産業連携部公募研究会 申請書 (mini-WS用)

提出年月日: \_\_\_\_\_

提出先: [sympo-kyoyo\[at\]ribf.riken.jp](mailto:sympo-kyoyo[at]ribf.riken.jp)

## 1) 開催予定日・場所

日程: 2014年3月11日 (yyyy/mm/dd) ~ 2014年3月11日 (yyyy/mm/dd) (開催日数 1 日間)

場所: RIBF棟4階ミーティングルーム

※ 事前に仁科センターのセミナー委員会 ([npsoc@ribf.riken.jp](mailto:npsoc@ribf.riken.jp)) に連絡し、日程重複を避けるようにしてください。

## 2) タイトル

英文 (※必須)	Progress and Future Plans of the Research Group for Reaction Cross Sections
和文	反応断面積研究グループの研究成果報告とこれからの研究計画

※ 採択された研究会はRIKEN Accelerator Progress Report に掲載するため英文タイトルは必須です。

## 3) 目的 (400字以内・書式自由)

反応断面積研究グループの活動として、今までの理研RIBFにおける実験データ解析・論文執筆 (Na, Mg, Al 同位体の反応断面積) が進行中であり、またRIBFにおける次の実験のための準備研究 (検出器開発・手法の開発・理論グループとの連携) が放医研その他で着々と進められている。これらの活動の主に今年度の成果をグループ全員で共有するとともに理解を深める。具体的には以下のテーマについて担当者から現状報告をしてもらい、全員で議論をする。

- Na 同位体のニールソン模型による解析の進展 担当: 鈴木伸司 (放医研)
- Al 同位体のデータ解析最終報告 (特に非弾性散乱定量の決着について) 担当: 長島正幸 (新潟大)
- Mg 同位体のAMD法・2重たみ込み法を用いた理論解析と今後の Na, Al 同位体解析の見通しについて 担当: 渡邊慎 (九大)
- 荷電変化断面積・ピックアップ反応について 担当: 河野淳平 (埼玉大)
- 検出器の開発について 担当: イオンチェンバー=南雲淳也 (理科大), チェレンコフカウンター=渡邊浩太 (阪大), 回路・DAQ=西村太樹 (理科大), その他
- これからの研究計画 担当: 福田光順 (阪大)

以上の中で、特に担当者がB4, M2, D3など卒業のために来年度いなくなる場合、その成果を全員で引き継ぐという重要な意味を持つ。

## 4) 世話人

世話人全員を記入。欄が不足する場合は行をコピーしてください。

	氏名	所属機関	電話	E-mail
世話人代表者 ※1	福田光順	大阪大学	06-6850-6736	<a href="mailto:mfukuda@phys.sci.osaka-u.ac.jp">mfukuda@phys.sci.osaka-u.ac.jp</a>
世話人2	西村太樹	東京理科大学	047-124-1501(ex3271)	<a href="mailto:dnishimura@rs.tus.ac.jp">dnishimura@rs.tus.ac.jp</a>
世話人3				
RIBF内世話人 ※2				

※1 世話人代表者は、理研RIBF外の方が望ましい。

※2 理研RIBF内に世話人がいない場合は、事務局へご連絡ください。

## 5) 参加予定者・補助概算額

欄が不足する場合は行をコピーしてください。

氏名	所属機関・身分	旅費補助 ※補助予定者についてのみ記入				
		交通費概算		宿泊費概算		
		経路	金額	単価	泊数	宿泊費計
福田光順	阪大理・准教授	新幹線	¥ -	¥ -	1	¥ -
大野淳一	阪大理・M1	新幹線	¥ 14,000	¥ 1,700	1	¥ 1,700
田中聖臣	阪大理・M1	新幹線	¥ 14,000	¥ -		¥ -
神戸峻輔	阪大理・研究生	新幹線	¥ 14,000	¥ 1,700	1	¥ 1,700
山岡慎太郎	阪大理・B4	新幹線	¥ 14,000	¥ 1,700	1	¥ 1,700
渡邊浩太	阪大理・B4	新幹線	¥ 14,000	¥ -	1	¥ -
大坪隆	新潟大理・准教授	新幹線	¥ -	¥ -		¥ -
泉川卓司	新潟大理RIセ・准教授	新幹線	¥ -	¥ -		¥ -
長島正幸	新潟大理・D3	新幹線	¥ 22,000	¥ -		¥ -
森口哲朗	国立個環素研研テ・研究員	新幹線	¥ -	¥ -		¥ -
鈴木健	埼玉大理・教授		¥ -	¥ -		¥ -
沢畑克樹	筑波大・M2	JR	¥ 3,000	¥ -		¥ -
渡邊慎	九大理・D1	飛行機	¥ 40,000	¥ -		¥ -
合計			¥			140,100

参加予定者全員の氏名・所属機関を記入し、旅費補助予定者については補助概算額を記入してください。

- 【注意事項】
- 外国から招へいする場合は、日本国内の旅費と宿泊費をサポートします。
  - 東京都・埼玉県内に勤務する参加者は旅費補助の対象外です。
  - サポートは実費です。
  - 宿泊費は6,720円/泊を上限とします。

## ■ お茶代

ミニワークショップについてのお茶代の補助はありません。

補助申請額合計	¥	140,100
---------	---	---------

※ 上限: 150,000円